

愛のパトロール

「地域の青少年は地域で守る」という視点で、青少年の健全育成や非行防止を目的として、地域巡回パトロールを毎月4回行っています。1回は第2土曜日に区内を3ブロックに分かれて行い、もう1回は第4土曜日に全体パトロールとして新百合ヶ丘駅周辺を見回り、積極的な声掛けを実施しています。少年補導員など、各団体と情報を共有、連携しながら、地域に根ざしたパトロールを行っていきます。



下図の様に麻生区を
3つのエリアにわけて、
毎月パトロール
しています！



第3ブロック
百合ヶ丘・高石・長沢
細山・向原地区

新百合ヶ丘駅
周辺

第2ブロック
上麻生・岡上・栗木・黒川
片平・古沢・はるひ野地区

第1ブロック
王禅寺・虹ヶ丘
下麻生・早野地区

夏祭りパトロール

子どもたちが安心・安全に過ごせるよう、区内の各町会・自治会の夏祭り会場と、その周辺でパトロール活動を行いました。

どこの会場も子どもたちの賑やかな笑い声と家族、友だち、ご近所の皆さんとの、なごやかな時間を楽しんでいました。

これからも愛情をもって見守り活動に取り組んでまいりますので、皆様のご協力・ご支援よろしくお願いいたします。



真福寺町内会
盆踊り大会での
パトロール

平成30年度 青少年の健全育成を進める県民大会

7月7日(土) 相模原市立のホールはしもと

県立弥栄高等学校吹奏楽部によるすばらしい演奏で幕が開き「社会全体で青少年をはぐくむ環境づくり×ネット社会を生きる子どもたちとどう向きあうか?」をテーマにジャーナリストの石川結貴氏による講演会が開催されました。後半は高校生、教育関係者が参加したパネルディスカッションが行われ、子どもとネットの関わり方、現在のネット社会において大人が子どもにできることなどについて討議されました。ネットやSNSは子どもの方が敏感に使いこなしているように感じられますが、その利便性の背後にある問題を見逃さずに青少年の健全育成を進めていくことの重要性について改めて考えさせられました。



青少年指導員会の健全育成活動に参加しませんか？

関心のある方は麻生区役所地域振興課(☎ 965-5113)にお問い合わせください。

青少年指導員は、白のポロシャツ・フレンズに、青少年指導員会のマークが入った白い帽子、青い腕章とネームプレートを着け、パトロールや各種事業の主催・支援活動をしています。青少年の健全育成に積極的に取り組み、青少年指導員会に望ましい地域づくりに貢献しています。



編集後記

酷暑だった夏も秋の気配を感じられるようになりました。麻生区青少年指導員会では、本号を通じて、愛のパトロール、各町会・自治会の夏祭りパトロール、わくわくウォーカーなどの活動内容をお伝えします。これからもより良い広報紙をお届けするため、広報部一同頑張っていきたいと思います。

麻生区青少年指導員会 広報部

広報部

麻生区青少年指導員会 広報部

広報「あさの実」第33号 平成30年9月22日発行

佐藤 昇平 渡辺 孝一 石政 由美子
菊地 美佐子 鈴木 章夫 藤木 浩子 白井 孝昌
鈴木 章夫 鈴木 鈴子 中西 雅昭

広報 あさの実 第33号

平成30年9月22日発行

発行者：麻生区青少年指導員会
事務局：麻生区役所地域振興課
Tel 044-965-5113
Fax 044-965-5201

青少年の健全育成に取り組む、麻生区青少年指導員会 広報紙

第28期(H30・H31)が始まりました



会長挨拶

麻生区青少年指導員会
会長 渡辺 孝一

第28期青少年指導員は、4月27日(金)に麻生区役所において、新任指導員を含め、46名が委嘱されました。

青少年指導員は、地域社会で青少年の健全な育成活動を積極的に推進するため、町内会、自治会などの自治組織、子ども会などの青少年関係機関、スポーツ推進委員などの地域の青少年指導者と連携を取りながら、地域ぐるみで青少年を育成する実践的な活動を進めしていく推進役を担っています。

今年度の計画では『愛のパトロール』活動を中軸に据え、“ホットスポットパトロール”に引き続き取り組みます。また、当会独自の取り組みである“わくわくウォーカー”を充実させ、その他区民運動会や区民まつりなどへも積極的に協力してまいります。

また、麻生区青少年指導員の定数は59名ですが、残念ながら13名の欠員が生じております。青少年指導員の活動を広く知りいただき、共に活動する指導員の輪を広げていきたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



区長挨拶

川崎市麻生区
区長 多田 貴榮

本年4月に、麻生区長に就任いたしました多田と申します。渡辺会長をはじめ、青少年指導員会の皆様におかれましては、日頃より青少年健全育成にご尽力・ご協力をいただいており厚く御礼申し上げます。

青少年を取り巻く環境が多様化・複雑化している中、青少年指導員会の皆様は、愛情を持って青少年と向き合い、青少年の健全育成・非行防止を目的とした「愛のパトロール」を実践されており、また、多くの方がお仕事を持たれ、日々ご多忙にもかかわらず、パトロールに加えて、あさおわくわくウォーカー・区民まつり・区民運動会など、精力的に活動されていることに深く敬意を表します。

麻生区としましても、引き継ぎ青少年指導員会の皆様と連携いたしまして、地域の子どもたちは地域全体で守っていく所存でございます。青少年指導員会の皆様のさらなるお力添えをお願いいたしますとともに、ますますのご活躍とご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

平成30年度 新任指導員からひとこと



栗原 恒行 (向原町会)

人生の大半を過ごしてきたふるさと麻生区に少しでも恩返しをする気持ちで参加しました。地域の青少年の健全な育成活動に積極的に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



栗原 優二 (王禅寺町内会)

自分はボランティアは初めてですが、青少年の育成により多く参加し、地域の活性化に貢献できるようにと思っています。未熟ですが、よろしくお願いいたします。



土屋 久子 (虹ヶ丘3丁目団地自治会)

青少年指導員会の活動を通してたくさんのことを学べる機会だと思い、自分のできる範囲で楽しく取り組みたいと思います。よろしくお願いいたします。



松本 好司 (片平町内会)

昨年秋よりお世話になっています、松本です。諸先輩方のご指導により、微力ではありますが青少年指導員を通じて地域に貢献できればと思っています。できるだけ積極的に参加させていただきますのでよろしくお願いします。

第34回 あさおわくわくウォーク

平成30年9月2日(日)片平エリア



雨の中、9月2日の日曜日に青少年指導員会主催の第34回あさおわくわくウォークが開催されました。今回は、雨で6チームがキャンセルとなりましたが、前回を上回る24チーム132人が参加しました。

「スタート！」の合図で2チームずつ、4分おきに区役所を出発し、AコースとBコースに分かれてコマ図を頼りに進みました。

途中のサーチポイントでは、「山門」という言葉が分からず、境内を探し回る姿も。ゲームポイントの的であげでは、竹の水鉄砲を初めて使う方がほとんどで、大人も子どもも試行錯誤していました。

また、交通量の多い危険箇所には指導員を配置したほか、コースパトロールを行い、参加者の安全に配慮しました。

全員が無事ゴールし、表彰式では上位3チームに表彰状や盾が贈られました。また、上位チームには、地元の野菜が配られました。今回は雨で足元が悪い中、参加くださりありがとうございました。

わくわくウォークの思い出に！缶バッジ作り♪

昨年好評だった缶バッジ作りを今年もゴール後の待ち時間を使って行いました。子どもたちが好きな千代紙に名前や絵を描いて、出来上がったオリジナルの缶バッジを早く、かばんや洋服につけて喜ぶ姿が印象的でした。



竹の水鉄砲を使った
的あては大盛り上がり！



「コマ図」ってどんなもの？

コマ図は写真のような地形図のことだよ。わくわくウォークは図の順番に従って歩いていくんだ。コマ図は地図とは違うから地形のヒントを頼りに進んでね。



「ゲーム&サーチポイント」って？

コマ図に書いてある特定のポイントでするゲームやなぞなぞの場所のことを言うよ！スタートで配られる解答用紙に、ゲームをした点数を記録したりなぞなぞの答えを書くんだ。

Q1	第34回あさおわくわくウォークにしたがって、ゲームをしてください。
Q2	6名の家族、あと1名は何様？
Q3	迷子（めいそ）みどり・あか・あお。
Q4	青い牛の通称にしたがって、ゲームをしてください。
Q5	迷子（めいそ）あか・あお・うし。

コマ図と解答用紙



わくわくウォーク入賞順位発表！



優勝チーム「片平イーグルスB」